

授業科目 嚥下・摂食障害演習

【担当教員名】 今井信行		対象学年 3	対象学科 言語
		開講時期 前期	必修・選択 必修
		単位数 1	時間数 15
<p>【<概要>又は<一般目標：G I O>】</p> <p>摂食・嚥下障害の検査・評価・診断・治療・訓練方法について、実技演習を通して理解する</p>			
<p>【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】</p> <p>嚥下・摂食障害学で学んだ基礎知識を、臨床の場で応用できるように実習を行う</p>			
回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	咀嚼運動、嚥下運動の協調運動		演習
2	摂食・嚥下障害の検査・評価		演習
3	摂食・嚥下障害の診断、訓練プログラムの立案		演習
4	口腔ケア、排出訓練		演習
5	認知障害、食塊形成障害への対応		演習
6	送り込み障害への対応		演習
7	咽頭期・食道期障害への対応		演習
【使用図書】		<書名> <著者名> <発行所> <発行年・価格・その他>	
教科書 (必ず購入する書籍)		嚥下リハビリテーションと口腔ケア 藤島一郎、藤谷順子 メヂカルフレンド社 2003年・2835円	
参考書		動画でわかる摂食・嚥下リハビリテーション 藤島一郎、柴本勇 中山書店 2004年・3780円	
その他の資料			
【評価方法】 記述試験		【履修上の留意点】	